

# 町の NEWS わだいな

身近な情報をお寄せください

総務課行政係 内線213・214

✉gyousei@town.kanra.lg.jp

## 輝く！甘楽中生の活躍

# 県 駅伝競走大会 女子優勝！！男子5位入賞！

第69回群馬県中学校駅伝競走大会が11月9日、渋川市総合公園陸上競技場および周辺コース(男子6区間16.7km、女子5区間11.01km)で開かれました。

地区大会を男女ともにトップで通過し、県大会に臨んだ甘楽中駅伝部は、女子は1区から一度もトップを譲らないレース運びで2年連続2回目の優勝、男子は5位入賞と素晴らしい成績を残しました。



連覇を果たした女子駅伝部

4年連続入賞の男子駅伝部



また、各区間では、女子の高橋雛乃さん(3年)が1位、今井彩香さん(3年)が3位、男子の浅川 祥さん(3年)が3位に入賞しました。

優勝した女子駅伝部は、関東大会(12月1日、神奈川県横浜市)と全国大会(12月15日、滋賀県野洲市)への出場を決めました。練習の成果が実り、大舞台への切符を手にした選手たちの活躍が期待されます。

県大会に出場した選手は次のとおりです。(敬称略)

### 男子駅伝部 (区間、距離、氏名、学年、記録、区間順位)

- 1区(3.16km) 谷川航太(1年) 9分52秒(12)
- 2区(2.96km) 三木陽太(1年) 9分22秒(12)
- 3区(2.96km) 浅川 祥(3年) 9分06秒(3)
- 4区(2.96km) 堀口怜桜(3年) 9分43秒(12)
- 5区(2.96km) 茂木煌気(1年) 9分44秒(14)
- 6区(2.96km) 茂木優斗(2年) 9分44秒(12)

### 女子駅伝部 (区間、距離、氏名、学年、記録、区間順位)

- 1区(3.16km) 高橋雛乃(3年) 10分31秒(1)
- 2区(1.88km) 田中優里奈(3年) 6分25秒(5)
- 3区(1.88km) 大類瑞季(3年) 6分38秒(8)
- 4区(1.88km) 今井彩香(3年) 6分35秒(3)
- 5区(2.96km) 落合優希奈(1年) 10分47秒(8)



# 東日本女子駅伝で好走 高橋さん

第35回東日本女子駅伝競走大会(9区間、42.195km)が11月10日、福島県福島市の信夫ヶ丘競技場を発着点として開かれました。

高橋雛乃さん(3年)は、群馬県代表として中学生区間の第4区(3.0km)を走り、群馬県の6位入賞に貢献しました。

2位でタスキを受け取った高橋さんは、粘り強い走りで上位争いに果敢に挑み、前日の県駅伝大会に続き、2日連続で好走を見せました。高橋さんは「あこがれの先輩からタスキを受け取り、緊張せずに走れて良かった。今後は3,000mで自己ベストを更新して9分台が出せるように頑張りたいです」と話してくれました。

## ハンドボール県新人大会 女子優勝!!男子3位入賞!

群馬県中学校新人大会第42回ハンドボール大会が10月26日・11月2日に富岡市民体育館で開かれました。

地区大会に続き、県大会でも熱戦を繰り広げた甘楽中ハンドボール部は、女子は優勝、男子は3位入賞を果たしました。



男子ハンドボール部



女子ハンドボール部

また、大会優秀選手には、男子から松井心翔さん(2年)、女子からは小幡みなみさん(2年)、高麗姫禾さん(2年)、吉田萌亜さん(2年)、熊井戸美佑さん(2年)が選ばれました。

この大会で、女子ハンドボール部は3月25日から富山県氷見市で行われる全国大会への出場を決めました。

## バレーボール県新人大会準優勝!!

第43回群馬県中学校新人バレーボール大会女子の部が10月27日、明和町立明和中学校体育館で開かれました。地区大会で優勝した甘楽中バレーボール部は、県内の強豪チームを相手に勝ち進み、準優勝を果たしました。

部長の三木芙蓉さん(2年)は「自分たちの代になって初めての大会で、準優勝の成績が残せて良かった。たくさんの課題が見えてきたので、成果に変えられるようしっかりと練習に励みたいです」と話してくれました。



女子バレーボール部

## 文部科学大臣表彰受賞 福島クラブ男子バレーボール

スポーツ庁の生涯スポーツ功労者および生涯スポーツ優良団体表彰式が10月11日、東京都千代田区の中央合同庁舎で開かれました。これは、地域または職場におけるスポーツの健全な普及と発展に貢献し、地域のスポーツ振興に顕著な成果を上げた個人・団体を文部科学大臣が表彰するものです。

町からは、福島クラブ男子バレーボール（高井英昭代表・右写真）が団体表彰を受賞しました。同クラブは、試合や行事へ積極的に参加し、バレーボールの振興と交流に努め、大会運営も行うなど、競技の普及や競技人口の増加に貢献しています。



## 2 大会連続で関東大会出場!! あすなるジュニア



あすなるジュニア（池田多春監督・左写真）は、10月27日に渋川市子持体育館で開かれた県大会で県第3代表を勝ち取り、第35回関東小学生バレーボール大会（11月23・24日、栃木県宇都宮市）に出場しました。

浅香杏優主将は「2大会連続で関東大会に行けて良かったです。結果は残念でしたが、応援してくださる皆さんへの感謝の気持ちをもって戦ってきました。12月8日には全国大会の予選を控えているので、必ず勝って全国大会に行きたいと思います」と話していました。

## 県民スポーツ大会で優勝 バレーボール女子

第57回群馬県民スポーツ大会秋季大会バレーボール「郡の部女子」の試合が11月10日、ALSOKぐんま武道館大道場（前橋市）で開かれました。

甘楽郡代表として出場した福島女子チーム（右写真）は、3試合連続で戦い、優勝を果たしました。

10年ぶりの優勝を勝ち取ったチームの主将・高橋 梢さんは「久しぶりの優勝でうれしく思います。チーム関係者皆さんに感謝しています。一時は結婚や出産で選手がそろわず、勝てない時もありましたが、令和元年の優勝なので連覇していけるよう頑張ります」と話していました。



# スポーツ推進委員功労者表彰受賞 田村さん

第60回全国スポーツ推進委員研究協議会が11月14日、三重県津市産業・スポーツセンター サオリーナで開かれました。開会式に続いて、(公社)全国スポーツ推進委員連合の令和元年度スポーツ推進委員功労者等の表彰式が行われ、町からは、田村峰嗣さん(秋畑)がスポーツ推進委員功労者表彰を受賞しました。

町スポーツ推進委員会の会長を務める田村さんは、長年にわたりスポーツ推進委員として地域のスポーツ振興に尽力されています。また、群馬県スポーツ推進委員協議会役員としても活動し、その功績が認められました。



研究協議会に出席した町スポーツ推進委員の皆さんと(前列中央が田村さん)

# 県大会で上位入賞！ジュニアソフトテニス



入賞した選手の皆さん(前列左から 小金澤さん、渡邊さん、森平さん、後列左から 岩井さん、佐野さん、大河原さん)

第37回群馬県小学生ソフトテニス大会が10月27日、前橋総合公園Gスポーツテニスコートで開かれ、甘楽町ジュニアソフトテニスクラブ(外所淳也代表)の渡邊惺矢さん(4年)が準優勝、小金澤春樹さん(5年)が3位、大河原 兜さん・森平蓮心さん(6年)が3位、岩井陽菜乃さん・佐野天音さん(6年)が3位に入賞しました。

また、第8回県小学生シングルスソフトテニス大会が11月17日、サン・スポーツランドテニスコート(太田市)で開かれ、6年シングルス女子の部で佐野天音さんが優勝、同男子の部で大河原 兜さんが準優勝しました。

渡邊さん、小金澤さん、佐野さん、大河原さんは、第19回全国小学生ソフトテニス大会(令和2年3月29～31日、千葉県白子町)への出場を決めました。

# 県文化奨励賞受賞 ふゆくさ短歌会

群馬県の文化の振興・発展に顕著な功績のあった個人と団体を表彰する群馬県文化奨励賞の表彰式が11月18日、県庁昭和庁舎正庁の間で開かれました。

町からは、団体の部でふゆくさ短歌会(清水佳子代表・14人・右写真)が受賞しました。

同会は、昭和34年に設立し、60年の長きにわたり活動を続け、毎年短歌集を出版するなど、地域の文化振興に寄与している功績が認められました。



# 農業発展と魅力ある農村に 農村生活アドバイザー

群馬県農村生活アドバイザーの認定証書交付式および群馬県名誉農村生活アドバイザーの称号記授与式が11月15日、県庁正庁の間で開かれました。

町からは、小池優子さん（上野）が農村生活アドバイザーに認定され、松井金美さん（小川）に名誉農村生活アドバイザーの称号が授与されました。これは、農業経営、農村生活の向上に意欲的に取り組んでいる女性農業者または地域振興に意欲的な農村女性が認定されるもので、農業の発展と魅力ある農村社会づくりに向け、地域の実践的なリーダーとして活躍が期待されます。



小池さん



松井さん

## 里山保全と炭焼き体験



炭出し

参加者40人が炭焼き窯からの炭出しや木炭を使用したバーベキューで交流を図りました。

また、同日、草刈り作業も行われ、名勝楽山園の借景を構成し、もみじウォークのコースにもなっている紅葉山の環境整備を図りました。

甘楽富岡木炭協会（丸澤 洋会長）、善友会（富岡清志会長）、7区（善慶寺・秋本和夫区長）の共催による「炭焼き体験会（炭焼き祭）」が10月20日、紅葉山（善慶寺）で開かれました。これは、里山を守り、自然と環境を考え、住民間の触れ合いの場を提供することを目的として開催されたものです。



草刈り

## ふるさとを愛する かぶら文化講座



町の魅力を理解する受講者の皆さん

4市町村（富岡市・下仁田町・南牧村・甘楽町）教育委員会主催の「かぶら文化講座」（全5回）の第4回講座が10月23日、町公民館で開かれました。

（公財）甘楽町国際交流振興協会中国語講師の佐俣福艶さん（福島）を講師に迎え、「異国に嫁いで、第2のふるさと甘楽町を愛してる」と題した講演が行われました。

中国ハルビン市から甘楽町に嫁ぎ、両市町の友好交流に尽力されている佐俣さんが、子育てや介護などを通じて感じた日本と中国の生活や文化の違い、町の良さなどを話し、受講者124人は熱心に耳を傾けました。



佐俣さん

# みんなで楽しく健康づくり

## 健康祭開催



第40回町健康祭&食育フェスティバルが11月9日、「笑って ころも からだも ハッピーに」をテーマに、にこにこ甘楽で開かれ、子どもから高齢者まで約550人が参加しました。

参加者は、血圧や骨量などの測定や歯科健診、転倒予防のための体力測定、認知機能のチェックなどで自分の健康度を確認したり、ラフターヨガ体験や健康運動指導士による足裏ほぐし体操などで体を動かし、健康増進への意識を高めました。



食生活改善推進員による試食サービス

ト大学生ボランティアのバルーンアートに集まる子どもたち



また、子どもたちは、さくらマザーズによる『プチ☆「弁当の日」』で親子で弁当作りに挑戦したり、食育つりゲームなどで楽しく学びました。

今回は、群馬県献血推進連盟の大学生ボランティアによる献血のPR動画を使った講話やバルーンアートの協力がありました。また、試食サービスでは、ロールキャベツとリンゴのケーキを味わってもらい、群馬ヤクルト販売(株)の協賛品も配布されました。

# 色づいたまち並み楽しむ

## もみじウォーク



第6回甘楽もみじウォークが11月17日、道の駅甘楽南の小幡公園を発着点に開かれました。

町内外から約500人が参加し、基本コース(約8km)と初心者コース(約5km)に分かれて、もみじが映える紅葉山公園や甘楽総合公園、城下町小幡の史跡やまち並みを巡りました。

小幡公園では、甘楽日曜朝市会(結城 孝会長)による朝市が行われ、コース途中では、温かいなめこ汁や甘酒が振る舞われました。

ゴールでは、お楽しみ抽選もあり、参加者は甘楽の秋の一日を満喫しました。



もみじの名所「紅葉山」を歩く参加者



新鮮野菜などを販売した朝市



なめこ汁のサービス(甘楽ふるさと館前)